

医療安全全国共同行動
支援セミナー in 沖縄



琉球大学医学部附属病院
安全管理対策室

久田 友治

医療安全全国共同行動 (<http://kyodokodo.jp/index.html>) は、医療の質・安全学会や日本医師会などが呼びかけ団体となり、医療の質・安全の向上を目指す取り組みを普及させ、その成果を可視化し、また、医療に対する患者・市民の信頼の向上を図ることを目的としている。この共同行動を支援するセミナーを、2月20日に沖縄県医師会館で開催したので報告する。参加者は看護師105名、臨床工学技師



20名、医師15名、薬剤師12名、その他、放射線技師、臨床検査技師、理学療法士、栄養士、事務等の多職種で合計172名であった。

一般演題では、質疑応答が活発に行われ、医療安全を担う県内医療従事者の情報交換ができた。特別講演では、上原鳴夫先生の経験に根ざした行動と社会を動かす情熱に参加者の間に感動が広がった。終了後の参加者からのアンケートで“参考になり自施設で取り組みたい”“セミナーで情報の共有化ができ企画に感謝する”“今後も実施して欲しい”との声が聞かれた。

なお、上記のホームページでは、医療の質・安全の向上を目指す取り組みについての有用な情報が得られるので是非、訪れていただきたい。最後になったが、共催と後援をいただいた下記の団体へ感謝の意を表する。

後援：県医師会、県薬剤師会、県病院薬剤師会、
県看護協会、県臨床工学技士会
共催：テルモ株式会社・日本光電九州株式会社

プログラム

一般演題 座長 仲田清剛 (ちばなクリニック院長)
(敬称略)

- ・ 國吉ひろみ：琉大病院看護師長
「当院におけるインシデント報告の推移」
- ・ 長濱ゆかり：中頭病院看護師長
「転倒転落予防活動時の効果的な情報共有
－看護必要度B項目の協同活用－」
- ・ 依光たみ枝：県立中部病院医師
「研修医が関与したインシデントレポート254件の検討」
- ・ 諸見 牧子：琉大病院薬剤師
「医薬品の安全使用における薬剤部の取り組み」

教育講演 座長 小田正美
(琉大病院ME機器センター)

- ・ 佐藤 景二：(市立静岡病院)
『行動目標5「医療機器の安全な操作と管理」への取り組み』

特別講演 座長 上原 元 (県立中部病院)

- ・ 上原 鳴夫：(東北大学大学院教授)
『医療安全全国共同行動がめざすこと』